

# 64 青森県五所川原市「立佞武多の館」を中核とした拠点計画

## 計画作成・実施体制

**文化観光拠点施設(設置者)：** 立佞武多の館(五所川原市)  
**文化観光推進事業者：** 一般社団法人五所川原市観光協会、  
Clan PEONY 津軽、津軽鉄道株式会社、株式会社トーサム、  
立命館大学アート・リサーチセンター、株式会社イッカ

## 計画期間

2026年度～2030年度（5年間）

## 目標

- ・文化観光拠点施設への来訪者数  
2026年度：80千人 → 2030年度：131千人
- ・文化観光拠点施設への外国人来訪者数  
2026年度：4,950人 → 2030年度：7,850人
- ・来訪者の満足度（最上位評価の割合）  
2026年度：38% → 2030年度：50%
- ・周遊体験プログラムの満足度（最上位評価の割合）  
2026年度：38% → 2030年度：50%

## 文化観光拠点施設機能強化事業

- <1.文化資源の魅力の増進>  
・「立佞武多の館」展示コンテンツ刷新事業
- <2.文化についての理解促進>  
・「立佞武多の館」展示解説の多言語化事業
- <3.文化観光に関する利便の増進>  
・インバウンド対応型五所川原広域ツーリズムデザイン事業
- <4.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>  
・岩木川の恵み周遊プログラム造成事業
- <5.国内外への宣伝>  
・国内および国外への情報発信強化事業
- <6.施設又は設備の整備>  
・展示コンテンツ刷新にかかわる展示環境の整備事業

## 文化観光推進事業費（5年間の計画ベース）

177百万円（うち、文化観光推進事業補助金101.3百万円）

## 計画区域

### 奥津軽エリア（五所川原市）



道の駅「十三湖高原」  
株式会社トーサム

ショップ レストラン



津軽鉄道  
津軽鉄道株式会社

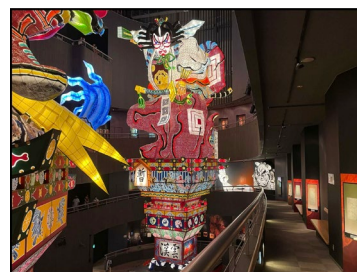
宿泊施設

飲食施設



立佞武多の館  
(立佞武多3体の常設展示)

ショップ レストラン



立佞武多（たちねぶた）  
(市重要無形文化財)



毎年8月4日～8日の5日間に開催される夏祭り。県内唯一となる行政主導型の巨大ねぶた。青森県五所川原市の重要無形民俗文化財。巨大立佞武多は3体あり、毎年1年をかけて新作1台が制作され、3年運行した1台が解体される。

中核文化観光拠点施設  
(主要な文化資源)

主要な文化資源  
(文化財等の種類)

飲食施設  
販売施設

宿泊施設  
その他施設